

健康経営を、一步前へ!

新しい
オプション
検査

尿検査で分かる!

“塩分・野菜バランス”

ナトカリバランス 検査セット

高血圧は「脳卒中」や
「心血管疾患」の
発症リスクと密接に
関係しています。

「推定食塩摂取量」「推定カリウム摂取量」「ナトカリ比」が分かる!

高血圧予防に役立つ 食習慣が見える新指標

—なぜ、従来の健康指導が響かないのか—

「塩分を控えましょう」と言われても、自分が今、摂りすぎているのかどうか、自覚しにくいのが実情です。なぜなら客観的に知る手段がなかったからです。



ナトカリバランス検査は、
社員の「改善スイッチを入れる」
オプション検査です。
健康経営の一步として、
ぜひご利用ください。



こんな
お悩みに!

● 血圧が高めの社員が多い

● 健康経営の
数値で示せる KPI
を持ちたい

● 「減塩」と言っても、
行動に
つながらない

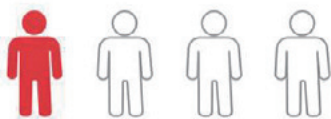
その課題は
「ナトカリバランス検査」
が解決します。

裏面をチェック▶▶▶

未来の医療費と社員の働く力を守りましょう

● 収縮期血圧140mmHg以上の割合

約4人に1人!

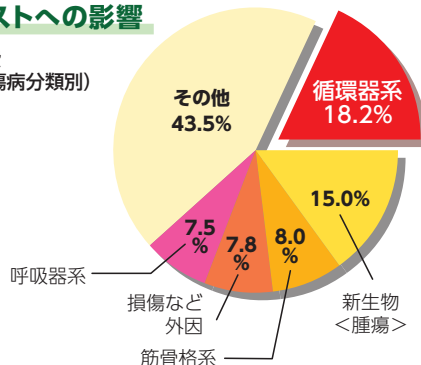


男性 27.5%

女性 22.5%

● 企業コストへの影響

国民医療費
(医科診療傷病分類別)



最も多い!! /
6兆2,834億円

循環器疾患の予防は、
将来的な健保組合の
負担軽減、アブセン
ティーズムの解消に
つながるとの報告が
あります。

データ: 令和5年国民健康・栄養調査(厚生労働省)

データ: 令和5年国民健康・栄養調査(厚生労働省)

ナトカリバランス検査って？

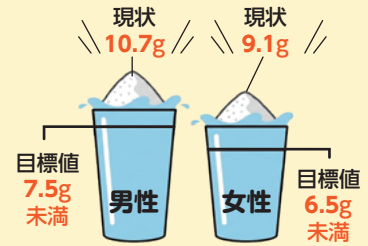


ナトカリバランス (ナトカリ比)

「どちらに傾いているか」で「今の食事のどこに問題があるのか」が理解できる！

日本人の塩分摂取量

日本人は、**目標値よりも約3g 摂りすぎてる!!**



データ：令和5年国民健康・栄養調査（厚生労働省）

ナトカリバランス (ナトカリ比) は食習慣を映し出す鏡です！

検査はカンタン!!

定期健康診断の尿検体(1本)で検査可能なので手間いらず。

※別途採取は不要



管理がラク!!



結果は定期健康診断と同時に報告

減塩指導がラク!!

減らす(減塩)だけではない

野菜をプラス!

「塩分を減らす」だけでなく「野菜を増やす」という前向きな選択が可能になります。食事の楽しみを損なわず、ポジティブな生活指導につながられます。

高血圧になる前から、対策できる

無関心層へアプローチ

血圧がまだ正常範囲でも、ナトカリ比が高い人は将来の高血圧リスクが高いことがわかっています。そのため、「予備軍」への早期アプローチが可能です。



改善への循環

STEP 1

現状把握 (測定)

定期健診の尿検体を活用してナトカリバランス検査セットを行う

ポイント 手間なく、検査できる

STEP 2

見える化 (気づき)

検査結果レポートの返却 目標値との比較

ポイント 数値で振り返る、食習慣のクセ

「言われる減塩」から「自ら取り組む減塩」へ

STEP 4

効果の確認 (定着)

良い習慣が定着しているか確認 企業全体の健康度向上を目指す

ポイント 次回の健診で変化を確認

STEP 3

行動変容 (実践)

解説のヒントをもとに、野菜を足す、汁を残すなどの具体的な改善

ポイント 自ら選ぶ毎日の健康管理

本検査は、現在のご自身の食生活を可視化し、改善に役立てていただくための検査です。高血圧症などの病気を診断するものではありません。また、腎臓病などカリウム制限のある方、服薬・通院中の方、栄養指導を受けている方は、医師とご相談ください。